



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年8月8日

上場会社名 株式会社中央製作所 上場取引所 名
コード番号 6846 URL <https://www.chuo-seisakusho.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 後藤 邦之
問合せ先責任者（役職名） 総務部長（氏名） 服部 光生 TEL 052-821-6166
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	924	△7.8	4	△87.1	9	△75.9	8	△64.0
2025年3月期第1四半期	1,003	58.0	34	—	40	—	24	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	11.59	—
2025年3月期第1四半期	32.23	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	5,009	2,342	46.8
2025年3月期	5,009	2,356	47.0

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 2,342百万円 2025年3月期 2,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	42.0	42.0
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	25.0	25.0

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	1,700	△12.1	20	△56.6	20	△61.5	15	△80.9	19.41
通期	3,700	△24.3	105	△55.5	100	△59.2	90	△59.3	116.48

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	784,300株	2025年3月期	784,300株
------------	----------	----------	----------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	11,603株	2025年3月期	11,603株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	772,697株	2025年3月期1Q	772,720株
------------	----------	------------	----------

※添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. その他	8
(1) 生産実績	8
(2) 受注実績	8
(3) 販売実績	8

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における我が国経済は、前年度の緩やかな回復基調から今年度に入り一部に足踏みの状況が見られました。また、米国の通商政策を巡る世界経済の悪化懸念の高まりから関連する業種を含めた国内景気の下押しリスクが高まり、先行き不確実な状況が続きました。

当社を取り巻く環境は、自動車関連業界の設備投資に対する慎重な姿勢とともに、銅材や鋼材、電子部品や電気部品の仕入価格の上昇、エネルギーコストの上昇は依然として続いている状況でありました。

このような経済状況の中で、当社は社内での工程進捗管理を密に行い、売上計画を極力変動させない取組みを行うとともに、部材や購入品などのコストアップ要因を適切に価格に反映させる取組みを推進してまいりました。

その結果、当第1四半期累計期間の受注高は692百万円（前年同四半期比14.9%減）、売上高は924百万円（前年同四半期比7.8%減）となりました。損益については、営業利益4百万円（前年同四半期比87.1%減）、経常利益9百万円（前年同四半期比75.9%減）、四半期純利益8百万円（前年同四半期比64.0%減）の計上となりました。

今後におきましては、不確実性の高い経済状況が続くと判断しますが、労働人口減少による人手不足を背景に生産現場における省人化投資が見込まれるほか、生産性向上に向けた設備更新、カントリーリスクを回避する製造業の国内回帰など、設備投資需要は続くものと判断しております。こうしたニーズに対する的確な提案営業を行い、受注・売上の確保に努めてまいります。

以下主なセグメントの業績についてご説明申し上げます。

（電源機器）

電源機器につきましては、電池業界及び金属表面処理業界などを中心に、様々なニーズにお応えすることで受注確保に取り組んでまいりましたが、受注高は322百万円（前年同四半期比21.0%減）となりました。一方、売上高は499百万円（前年同四半期比36.2%増）となりました。

今後につきましては、カーボンニュートラルの実現に寄与するインバータ方式の電源や小型電源の更なる改良を進めるとともに、汎用型電源の拡販に力を入れ、受注・売上の確保に努めてまいります。

（表面処理装置）

表面処理装置につきましては、自動車関連業界、半導体関連業界、建設機械業界などを中心に、新規・更新需要及び既存装置の改修需要に注力して活動をしてまいりましたが、受注高は198百万円（前年同四半期比5.3%減）、売上高は201百万円（前年同四半期比46.2%減）となりました。

今後につきましては、引続き新規・更新提案及びIoT技術を活用した予防保全システムであるCCCS-M（当社製品名）の提案や既存装置の改修提案により、受注・売上の確保に努めてまいります。

（電気溶接機）

電気溶接機につきましては、自動車関連業界、鋼製家具業界などを中心に、新規及び更新需要の掘り起こしに注力してまいりましたが、受注高は119百万円（前年同四半期比15.1%減）、売上高は127百万円（前年同四半期比28.9%減）となりました。

今後につきましては、新機能を搭載した溶接制御装置であるCK5（当社製品名）の市場投入により、更なる受注・売上の確保に努めてまいります。

（２）当四半期の財政状態の概況

（資産）

流動資産は、前事業年度末に比べて11.2%減少し3,330百万円となりました。これは、主として電子記録債権が183百万円、受取手形及び売掛金が137百万円増加したものの、現金及び預金が674百万円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて33.3%増加し1,678百万円となりました。これは、主として工場建替などにより有形固定資産が417百万円増加したことによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて0.0%減少し5,009百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前事業年度末に比べて0.5%増加し2,304百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が89百万円、電子記録債務が69百万円減少したものの、短期借入金が100百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて0.8%増加し362百万円となりました。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて0.5%増加し2,667百万円となりました。

（純資産）

純資産合計は、前事業年度末に比べて0.6%減少し2,342百万円となりました。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日に公表いたしました業績予想値に変更はありません。

記載の業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は今後様々な要因により業績予想とは異なる可能性があります。実際の業績に与え得る重要な要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場動向等が考えられます。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位: 千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,366,109	691,870
受取手形及び売掛金	625,215	763,080
電子記録債権	551,279	734,359
商品及び製品	125,067	103,129
仕掛品	914,665	847,889
原材料及び貯蔵品	154,621	154,726
その他	15,608	38,176
貸倒引当金	△1,800	△2,400
流動資産合計	3,750,767	3,330,832
固定資産		
有形固定資産	522,405	940,299
無形固定資産	19,609	15,038
投資その他の資産		
その他	723,477	729,935
貸倒引当金	△6,410	△6,410
投資その他の資産合計	717,066	723,525
固定資産合計	1,259,081	1,678,863
資産合計	5,009,849	5,009,695
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	196,665	107,545
電子記録債務	358,921	289,704
短期借入金	740,000	840,000
未払法人税等	53,334	3,923
契約負債	513,411	547,449
製品保証引当金	21,579	16,812
その他	409,315	498,818
流動負債合計	2,293,228	2,304,253
固定負債		
退職給付引当金	199,573	203,335
その他	160,358	159,507
固定負債合計	359,932	362,843
負債合計	2,653,161	2,667,096
純資産の部		
株主資本		
資本金	503,000	503,000
資本剰余金	225,585	225,585
利益剰余金	1,476,417	1,452,923
自己株式	△17,076	△17,076
株主資本合計	2,187,926	2,164,432
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	168,761	178,166
評価・換算差額等合計	168,761	178,166
純資産合計	2,356,687	2,342,598
負債純資産合計	5,009,849	5,009,695

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	1,003,072	924,550
売上原価	719,016	674,169
売上総利益	284,056	250,381
販売費及び一般管理費	249,711	245,957
営業利益	34,344	4,424
営業外収益		
受取配当金	5,486	6,493
スクラップ売却益	1,661	1,193
その他	983	164
営業外収益合計	8,131	7,850
営業外費用		
支払利息	1,640	2,441
その他	-	0
営業外費用合計	1,640	2,442
経常利益	40,835	9,832
特別損失		
固定資産除却損	966	42
特別損失合計	966	42
税引前四半期純利益	39,869	9,790
法人税、住民税及び事業税	469	469
法人税等調整額	14,496	361
法人税等合計	14,966	831
四半期純利益	24,903	8,959

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損 益計算書 計上額 (注3)
	電源機器	表面処理 装置	電気溶接機	計				
売上高								
外部顧客への売上高	366,901	374,553	179,020	920,475	82,597	1,003,072	—	1,003,072
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	366,901	374,553	179,020	920,475	82,597	1,003,072	—	1,003,072
セグメント利益	72,238	136,468	36,863	245,570	30,490	276,060	△241,716	34,344

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、試験装置、計測器等が含まれております。

2 セグメント利益の調整額△241,716千円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費等であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損 益計算書 計上額 (注3)
	電源機器	表面処理 装置	電気溶接機	計				
売上高								
外部顧客への売上高	499,624	201,672	127,350	828,648	95,902	924,550	—	924,550
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	499,624	201,672	127,350	828,648	95,902	924,550	—	924,550
セグメント利益	124,221	60,497	24,948	209,666	34,099	243,766	△239,342	4,424

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、試験装置、計測器等が含まれております。

2 セグメント利益の調整額△239,342千円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費等であります。

3 セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュフロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	11,658千円	16,088千円

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
電源機器	301,816	△23.8
表面処理装置	293,707	△44.0
電気溶接機	161,300	2.9
その他	80,039	6.6
合計	836,864	△27.4

(注) 金額は、販売価格によっております。

(2) 受注実績

当第1四半期累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
電源機器	322,027	△21.0	670,395	△35.8
表面処理装置	198,280	△5.3	1,296,376	△28.1
電気溶接機	119,041	△15.1	184,580	22.6
その他	52,991	△6.4	191,815	51.2
合計	692,342	△14.9	2,343,167	△25.0

(3) 販売実績

当第1四半期累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
電源機器	499,624	36.2
表面処理装置	201,672	△46.2
電気溶接機	127,350	△28.9
その他	95,902	16.1
合計	924,550	△7.8